

令和3年度使用 臼杵市 中学校用教科書採択結果及び採択理由

教科書展示	6月12日～6月25日
選定協議会（調査研究）	6月17日～7月17日
臼杵市教科書選定委員会	7月21日
臼杵市教育委員会において採択決定	7月29日

	種目	出版社	採択する理由
1	国語	光村図書	教材の作家自身に注目させ、学習内容に興味をもてるつくりになっている。新聞・テレビ・SNS など情報メディアについてまとめた単元がある。1年の冒頭で各思考ツールを紹介しており、生徒が主体的にツールを選択して活用することができる。「読書」に関する単元では、さまざまな読書活動を紹介し、学習者の読書意欲を喚起する単元構成となっている。話し合いの動画や作家へのインタビューなど、豊富な2次元コードの教材により、家庭学習の充実が図れる。音読発表のやり方など、1年生の導入単元の扱いが丁寧で、小中連携を意識したつくりになっている。臼杵市で取り組んでいる読書感想文の書き方について扱った資料が載っている。各学年の資料編に学年間の重複がなく、発展的なつくりになっている。
2	書写	光村図書	毛筆ページとの関連を意識した、取り外しのできる硬筆練習用の「書写ブック」がある点。筆使いだけでなくコラムなど豊富な二次元コードを随所に採用し、生徒の自主的・自発的な学習がなされるように工夫されている点。ユニバーサルデザインの観点から、余分な情報をできるだけ省き、すっきりとした紙面で生徒が学習に集中しやすいと考えられる点。小単元ごとに「学習の窓」で学習課題を意識させ、「振り返り」で自己評価ができる構成となっている点。ICT環境が整いつつある臼杵市では、豊富な二次元コードを活用した授業展開が期待できる。小中一体教育に力を入れている臼杵市において、教科書冒頭の単元「学習のはじめに」で簡潔に小学校の学習内容を振り返ることができる構成は効果的である。いろいろな課題を抱えた生徒たちにとって、ユニバーサルデザインに重点が置かれた紙面は有効である。
3	地理	東京書籍	特別支援教育の観点から、立体感や陰影のある表現を省いた「フラットデザイン」やキャラクターを本文からなくし、学習に必要な情報に集中できるよう配慮されている。「みんなでチャレンジ」の中で、思考ツールを多く活用し対話的な活動を通じて、多様な意見に触れながら学習を深められる。領土問題を歴史的背景だけでなく、自然環境や資源等の視点から多面的に考えられる。学習の流れが、「課題をつかむ」→「課題を追究する」→「課題を解決する」の順で構成され、学習のまとめでは知識や技能だけでなく思考力・判断力・表現力を身に付けられる。「世界の各地の人々の生活と環境」の学習において、子どもの思考に沿った単元の配列になっている。写真、資料、文章の構成がバランスよく配置されており、統計資料などを通じた思考力・判断力を高める学習に適している。単元の始めにキャラクターによる着眼点や探求課題の提示があり、導入として興味・関心を喚起しやすい構成となっている。資料の使い方や地図・グラフの読み取り方など身に付けさせる「スキルアップ」コーナーが豊富に用意され、地理的技能を確実に定着できるように工夫されている。
4	地図	帝国書院	UDを採用し、明るい色使いで統一されており、誰もが使いやすい地図帳になっている。大判の判型(A4型)を生かし、大きく見やすく、広域のつながりが分かりやすい構成になっている。世界各州のイラスト付き鳥瞰図により、世界の諸地域に興味・関心をもち、イメージをつかみやすい。構成や方位、地図記号、縮尺、さくいんの使い方などが巻頭ページの「地図帳の使い方」にわかりやすく解説されているため、自学自習に適している。地図から地理的事象を発見したり、地域的特色や地域の課題を捉えたりするコーナーが数多く設けられ、読図に関する技能を高める学習に取り組みやすい。北方領土、竹島、尖閣諸島について、写真で取り上げるなどの日本の領土に関する資料が充実している。大分県の地図を例に、使い方やテーマを決めた学習の仕方が説明されイメージしやすい。使い方が小学校で身に付けた技能が生かせるように示され、小中一体教育に配慮した内容となっている。同縮尺の資料図を複数ならべ、比較することにより、地域的特色が分かりやすい。作業コーナー「地図の活用」を随所(94ヶ所)に設け、読図に関する技能を高められる。

5	歴史	東京書籍	キャラクターを用い、学習を促す内容や視点を示し、学習意欲を喚起しやすい。「スキルアップ」コーナーを設け、基礎的・基本的な技能を習得できるように工夫されている。「みんなでチャレンジ」のコーナーを設け、グループで考える学習課題が示されており、対話的な学習ができる。興味・関心を引き出す導入資料や学習のめあてを示す学習課題、分かりやすい本文、学習内容をまとめる確認など、全体が課題解決学習を意識しながら、1時間の授業で基礎・基本の定着や、思考力・判断力・表現力を高めることができる構成となっており、基礎的な知識や思考力に課題がある本市の生徒の実態に即している。資料中の「見方・考え方」で読み取る視点が示されており、資料の読み取りに課題がある本市の生徒の実態に即している。各章の導入ページで小学校での学習内容が掲載され、小中の接続が強く意識されており、小中一体教育を進める本市の実態に即している。章末の「まとめの活動」で、思考力や表現力を高めるための様々なまとめ方が設定されている。
6	公民	教育出版	政治単元を先習し、人権や民主主義の視点を身に付けた上で、政治単元が学習できるように構成され、経済事象が国の政治・政策と関連していることを理解しやすい。教科書全編を通して、現在世界的に求められている、SDGsの考え方を授業の根底にすえながら学習する工夫が見られ、特徴的である。全編を通して、統一性のある編集になっており、単元の見開きごとに豊富な資料と課題を提示し、言語活動を充実していく工夫がとられている。文字・写真・コラム・グラフ・表・解説などの資料の構成・色彩・配置などが良く、見やすくなっていることで生徒の興味関心を喚起しやすいと考えられます。別大マラソンの障がい者ランナーの写真など掲載されている唯一の教科書で、生徒も学習内容をより身近に感じられると考えられます。「公民の窓」「読んで深く考えよう」というコーナーを設置して特に関心を持ってほしい内容、話し合いや深く感得る内容の特設しており、授業での活用も行いやすいと考えております。国連が採択した「SDGs（持続可能な開発目標）」が表示され、系統的・横断的な学習に取り組めるように工夫されている。
7	数学	日本文教出版	「めあて」が書かれ本時のゴールが明確で、見通しをもって学習に取り組める。「学び合おう」で、話し合っ理解を深めることができる問題解決型の題材が扱われている。最後の問の後に、「次の課題」が示されており、次時に意欲や関心がつながる工夫がなされている。問の横に、チャレンジ問題が付け加えられており、学力を伸ばしていける工夫がなされている。Qで課題を見つけさせ、めあてでゴールと道筋を確認し、例で解決方法を見出し、問で定着させる流れになっており、新大分スタンダードの授業を展開しやすくなっている。基礎基本の確認、演習問題の充実、興味関心を持たせる内容、活用力を意識した問題が充実している。臼杵市の生徒の苦手とする関数分野・図形分野において、内容構成がしっかりしており、生徒の理解・定着において、他の教科書よりも優位がある。数学と日常生活を結びつけたり、高校数学とつながる発展的で深い学びを扱っている。
8	理科	大日本図書	単元末問題や学年末の「まとめ」で基礎的な内容が網羅されている。学んだことを活用したり、「話し合おう」では自分の考えを表現したりするような深い学びが設定されている。観察・実験では、課題把握から実験、結果、考察までの流れがわかりやすく、特に話し合い活動を積極的に取り入れ、キャラクターの会話場面を掲載し対話的な学習を促している。1分野・2分野の単元が交互に配列されている。苦手な生徒が多い計算問題を小ステップごとに「例題」で丁寧に説明されており、特に大切な問題は「演習」として類題を掲載し基礎的な学習内容の定着を確認できる。写真や図で課題を把握できるように工夫され、観察・実験には「目的」、「着眼点」を明示し、結果から考察へわかりやすく学習を進めることができ、科学的な見方、考え方が深まるよう工夫されている。単元末に「探究活動」があり、学んだことを生かし、思考力を養えるように構成されている。1年生 単元3（P136～137）の導入では「原尻の滝」の写真が掲載されるなど、生徒の興味・関心を引くことが予想される。探究の過程の中で各学年ごとに重視するポイントをマークで知らせたり、実験の計画を立案する活動で主体的・対話的な学習活動を仕組んだりしている。
9	音楽一般	教育芸術社	目次とは別に目標と学習内容で生徒が何を学ぶかわかりやすく掲載している。導入に発達段階に応じた写真等が掲載されており生徒が興味を持ちやすい。創作活動でグループで意見交換しながら学習を深められる工夫がある。二次元コード等により、参考資料や音源を確認できる。学びを深めるためにキャラクターによる吹き出しやプロの演奏家からのアドバイスや写真等学びのヒントを生徒に親しみやすく要点を絞って記載されている。大分県に関わりの深い教材が共通教材の「荒城の月」「花」「早春賦」だけでなく「鶴崎踊」（民謡）「修正鬼会」（重要無形民俗文化財）が取り上げられている。音楽を通して社会に目を向ける「生活や社会の中の音楽」が各学年に掲載されている。曲の良さを他の人に紹介するプレゼンの学習活動が各学年に示されており、言語活動を深められる。

10	音楽 器楽合奏	教育芸術社	目次とは別に目標と学習内容を掲載しており生徒が何を学ぶかを明示している。リコーダー、ギター、箏、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器（15種）と掲載楽器数が多い。ソプラノリコーダーの教材が増え、小学校からスムーズに移行でき合奏も学習できる。ICT機器を使って動画や演奏のコツなどの情報を視聴閲覧できる。学びを深めるためにキャラクターによる吹き出しやプロの演奏家からのアドバイス、見通しと振り返りなどを生かした学習活動により生徒の能力に応じて学習できる工夫がある。打楽器の掲載数が多く基本的な扱いが掲載されているので、器楽合奏の指導の幅を広げるのに役立つ。同世代の中学生による和楽器の演奏写真が掲載されており、生徒が和楽器を身近なものとしてとらえやすい。様々な時代、ジャンルの曲が編曲して掲載されているので生徒の実態や興味関心によって選曲が可能である。
11	美術	日本文教出版	基礎基本の事項、多様な表現、表現の深まりへと展開する題材構成で、発達段階や興味関心を考慮した配列となっている。鑑賞資料では浮世絵が原寸大で掲載され、本物により近く感じられ扱いやすい。導入部分の作品資料が鮮やかで大きく、解説がわかりやすい。指導事項の理解を深めるためのマークや学びの目標、コラムの工夫がある。祭りを彩る造形が臼杵の祭りや行事に繋がる内容で、工芸では灯りをテーマにした内容で、臼杵市の竹宵と関連づけられ、福田平八郎やシンフロ、「ななつぼし」など、大分県になじみの深い作品が紹介されている。発達段階を考えた3分冊の構成と小学校及び高等学校のつながりを考えて編集されているため、見やすく使いやすい。A4よりも2センチ幅を広げて情報量を増やし、作品も大きく掲載されている。
12	保健体育	学研教育 みらい	基礎的・基本的な内容の学びを重視し、わかりやすい文章を用いて重要事項を厳選し、各項目内の小項目ごとの補助発問があり、思考の流れを支援する工夫がある。各項目で「課題をつかむ」→「考える・調べる」→「まとめる・深める」の構成が統一され、主体的・対話的で深い学びに向けた工夫がある。章末に設けられた「自己評価欄」や「探求しようよ」、「協働」マークなど工夫がある。各章の扉で、小学校での学習内容との系統性が見やすく明記され、9ヶ年を見通した保健体育学習活動や主体的・対話的で深い学びの実現に向けた活動が多く設定され、生涯にわたって健康を保持・増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力が養われるように工夫されている。人権教育、防災教育などとの関連性を重視し、自分の生活に幅広く生かすことができるように提示されている。
13	技術	開隆堂	学習の流れが、明確で教師の経験を問わず授業が進めやすい。ガイダンスの取り扱いも豊富で、充実しており、学ぶ意欲の向上につながる。実習例が家庭でも活用できる物が多い。情報モラルに関する学習内容が細分化されており、内容が充実している。小单元ごとに自己評価による振り返りをする事で、学習内容の定着が図れる。実習例ごとに問題発見、設計製作、評価改善の流れが示されておりわかりやすい。動作のポイントなど、挿絵や写真で、動きのコツなど理解しやすい。
14	家庭	開隆堂	共生社会をテーマに事例を充実させ、工夫している。問題を解決するための手がかりや本文内容の理解を助ける科学的な資料が充実している。実習例が豊富で、「生活に生かそう」の項目では今後実践したいと思わせる内容が記載されている。共生社会をテーマに事例を充実させ、工夫している。問題を解決するための手がかりや本文内容の理解を助ける科学的な資料が充実している。アレルギー物質（27品目）の食材は黄色の網かけで強調し、カラーユニバーサルデザインの視点から、色覚の個人差を問わず、できるだけ多くの生徒が見やすくなるようなデザイン上の配慮をしている。
15	英語	三省堂	各 Lesson の USE-Read には多様なジャンルの長文があり、読む力を育成することができる。学期ごとに Project があり、4技能の統合的な活動を学習することができる。2年の Project に、大分県にゆかりのある別府温泉の話題が取り上げられており、生徒が興味・関心を持って、取り組むことができる内容となっている。Get・USE における話題が多岐に及んでおり、4技能5領域の活動が充実している。1年の初期段階の文法事項の中で、一般動詞と be 動詞を並列提示されており、これにより2つの文法事項を比較しながら学ぶことができる工夫がなされている。ある程度の長さの読み物が多く、多様なジャンルがあり、臼杵市の生徒が今後英文を読み進めていく助けとなることが予想される。臼杵市の生徒・教師とも慣れ親しんでいる教科書であり、指導の蓄積があり、若い教員でも他教師から指導方法を学ぶことができる。

16	道徳	東京書籍	オリエンテーションの扱いが丁寧で、基本的な授業の流れ、話し合いの手引きがある。現在活躍中のスポーツ選手や漫画、新聞の投稿記事など、生徒の身近な話題を取り入れ、考えを深めることができるものが充実している。文の長さが適当であり、1 時間で交流活動や表現活動の充実が図れる。重点項目が意識されており、一つの内容項目を複数の教材で扱うことで深まりが増すことが期待できる。役割演技や話し合い活動の進め方や「つぶやき」が記入式で丁寧に示され、学期末の振り返りとして活用できる。ホワイトボードや心情円も授業での話し合い活動で活用できる。AB 判で適度に余白があり、挿絵や写真とのバランスがよく、読みやすい。学習活動がわかりやすく、教材の配列に一貫性がある。「考えよう」「自分を見つめよう」の発問がよく吟味されており、どの学級においても各内容項目のねらいに対して深い学びのある学習が期待できる。本市の生徒は「議論する」ことに課題があるが、多様な考えが引き出せる資料が充実しており、体験的な学習や問題解決的な学習などのバランスがよい。教科書中に、生徒の学習が残せる記述欄が適度にあり、学期や 1 年間を振り返り自己の成長の確かめに有効である。多くの教科書が二次元コードにより様々な資料や動画の視聴を可能にしているが、教科書会社が教材に合わせて作成した動画等が充実している。
----	----	------	--